

ノリ海況速報 第15報 (2020-15)

令和3年4月13日発行
 千葉県水産総合研究センター
 東京湾漁業研究所
 千葉県農林水産技術会議

資料 ノリ海況調査 4/7：内湾(ふさなみ) 4/7：内房(ふさみ丸)

【水温・塩分の状況】

- ・表層水温は内湾北部が15.5~15.9°C、盤洲周辺が16.4~16.8°C、富津周辺が15.3~15.7°Cでした。表層塩分は内湾北部が30.1~30.8、盤洲周辺が30.9~32.3、富津周辺が32.6~33.1でした(図1)。
- ・ノリ漁場への沖合水(塩分33.5以上)の波及は見られませんでした(図1,2)。

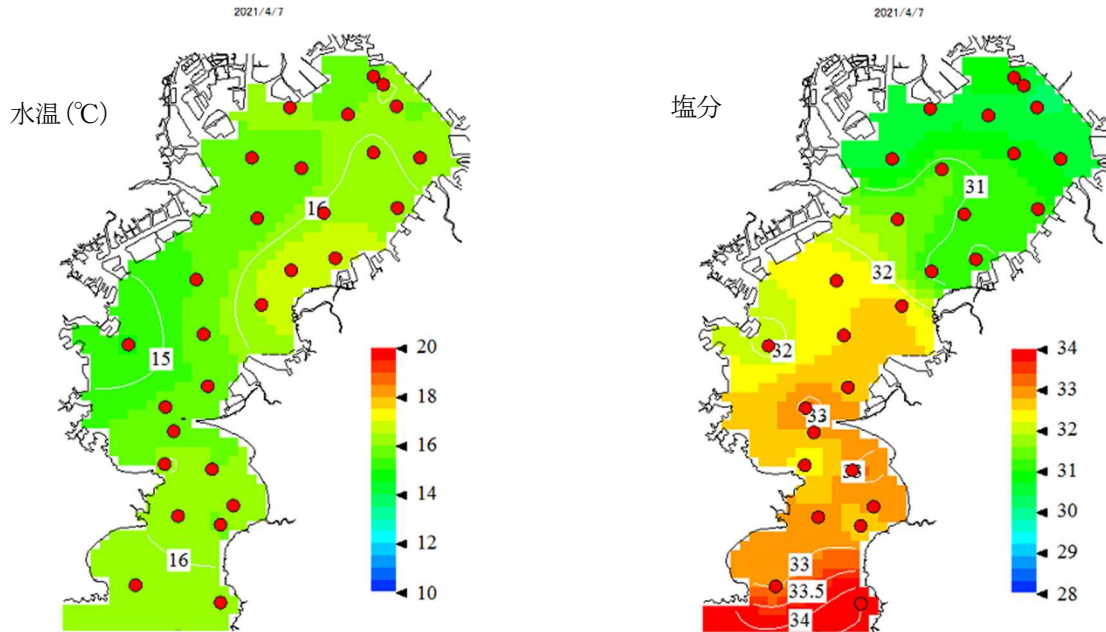


図1 表層の水温・塩分(令和3年4月7日)

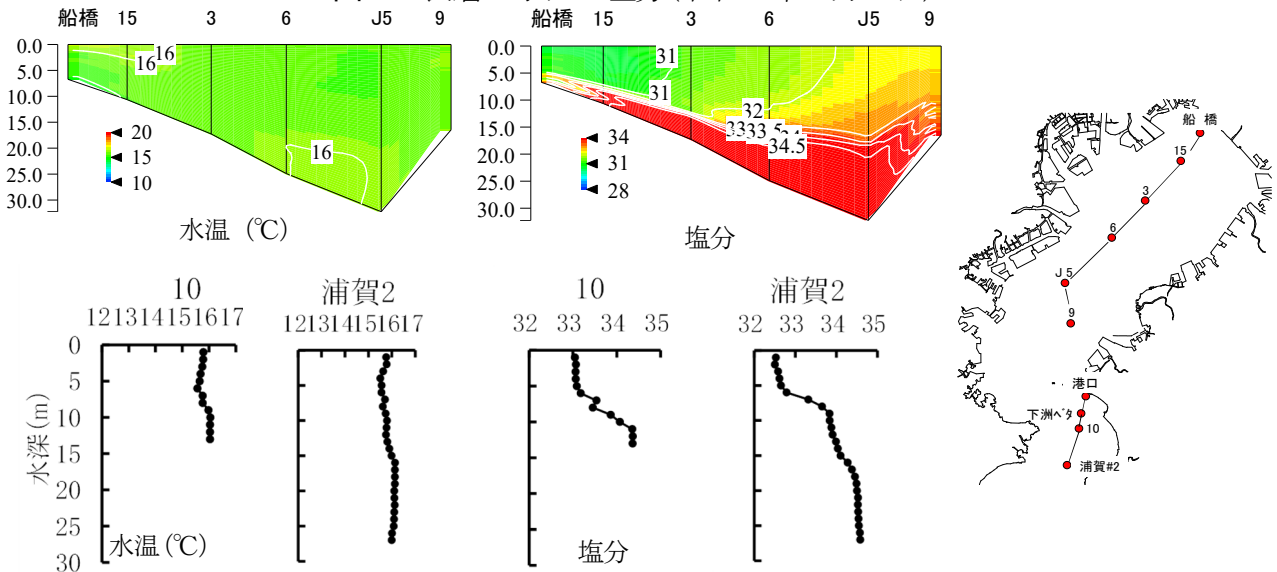


図2 縦断面の水温・塩分の鉛直分布(令和3年4月7日)
 上：内湾(縦断面)、下：内房北部(グラフ)、右：調査ライン

【 赤潮 ・ 栄養塩の状況 】

- ・内湾及び内房北部の栄養塩は窒素が内湾北部で 424～505 $\mu\text{g/L}$ 、盤洲周辺が 336～383 $\mu\text{g/L}$ 、富津周辺が 228～285 $\mu\text{g/L}$ 、リンが内湾北部で 5 $\mu\text{g/L}$ 以下～32 $\mu\text{g/L}$ 、盤洲周辺が 5 $\mu\text{g/L}$ 以下、富津周辺が 5 $\mu\text{g/L}$ 以下～17 $\mu\text{g/L}$ でした (図 3)。
- ・内湾では珪藻プランクトンの発生により、リンが減少し、高色調のノリの生産に必要なレベルを下回る地点が見られました。
- ・内湾及び内房北部のプランクトンは珪藻スケルトネマ属、キートセロス属、コシノディスクス属などが優占種でした。透明度は 2.5～14 m でした。

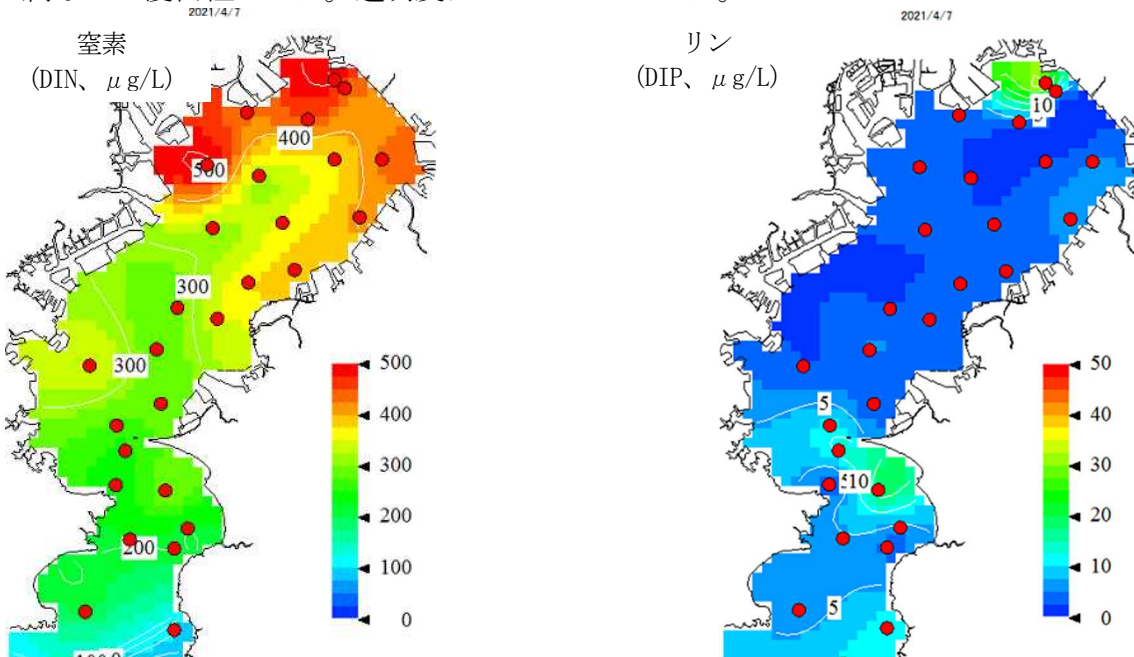


図 3 表層の栄養塩濃度の分布(令和 3 年 4 月 7 日)

(参考)

高色調のノリの生産に必要なレベル

窒素 110 $\mu\text{g/L}$ リン 8 $\mu\text{g/L}$

ノリの色調の保持や健全な生育に必要なレベル

窒素 90 $\mu\text{g/L}$ リン 5 $\mu\text{g/L}$

川養殖場水温予報のお知らせ

今年も、各川養殖場(三番瀬, 盤洲北部, 盤洲南部, 富津岬北, 富津岬南)について, 5日先まで表層水温を予報します。パソコンまたは携帯の検索サイトで”川養殖場水温予報”で検索するか、下記アドレスを直接入力してご覧ください。

パソコン: http://www.pref.chiba.lg.jp/pbcbsuishi/cbtk/04tk-yohou/main_frame.html

携帯: http://www.pref.chiba.lg.jp/pbcbsuishi/cbtk/04tk-yohou/mobile_forecast.html